

都が実施する各種母子保健事業

1 相談事業

		内容	実績
生涯を通じた女性の健康支援事業	妊娠相談ほっとライン	妊娠や出産に関する様々な悩みについて、電話やメールで相談に応じる。 月曜日～日曜日(元日を除く):10時～22時 ※平成31年4月1日から日曜日も開設	【令和2年度(12月末まで)】 3,552件 【令和元年度】 4,124件
	LINEチャットボット 妊娠したかも相談@東京	妊娠したかも等の相談に対して、SNSによる(LINEによるチャットボット)対応を行い、若年向けにわかりやすくタイムリーに相談に応じる。	令和2年11月開設
	女性のための健康ホットライン	思春期から更年期にいたる女性を対象に、思春期の性の悩み、避妊、婦人科疾患、更年期障害などについて電話やメールで相談に応じる。 月曜日～金曜日:10時～16時	【令和2年度(12月末まで)】 929件 【令和元年度】 1,092件
	不妊・不育ホットライン	不妊及び不育症に関する悩みについて、ピア(仲間)カウンセラー等が電話で相談に応じる。 毎週火曜日:10時～16時	【令和2年度(12月末まで)】 310件(うち不育症相談 34件) 【令和元年度】 579件(うち不育症相談 176件)
子供の健康相談室 (小児救急相談) #8000	子供の健康に関する様々な不安や悩みを身近なところで解消し、小児救急医療に関する初期の段階で安心を確保することを目的に、電話で相談に応じる。 月曜日～金曜日(休日を除く):18時～翌8時 土日祝日:8時～翌8時 ※平成31年4月1日から受付時間を拡大	【令和2年度(12月末まで)】 総件数 77,690件 内:小児救急 76,123件 【令和元年度】 総件数 145,426件 内:小児救急 142,618件	
SIDS電話相談	SIDSをはじめ、その他の病気・事故・流産・死産などで赤ちゃんを亡くされたご家族の精神的支援を目的に保健師又は助産師、NPO法人SIDS家族の会の会員が電話で相談に応じる。 毎週金曜日:10時～16時(休日、年末年始を除く)。	【令和2年度(12月末まで)】 実施回数 38回、相談件数 59件 【令和元年度】 実施回数 49回、相談件数 64件	

2 人材育成

	対象	目的、内容
母子保健研修	都、区市町村、医療機関等の母子保健従事者	最新の母子保健に関する専門知識や技術を提供し、母子保健医療の一層の向上を図る。
児童虐待対応研修	東京都内医療機関の医師、歯科医師、助産師、看護師、医療ソーシャルワーカー、児童相談所職員等	児童虐待の発見に関連の深い医療機関関係者に対して、要支援家庭の把握と適切な支援に関する研修を実施することにより、院内虐待対策委員会(CAPS)の運営等において核となる人材の養成や、児童相談所や子供家庭支援センター等の地域の関係機関との連携強化を図り、医療機関における虐待対応力を向上させる。

3 普及啓発、情報提供

	内容	実績
生涯を通じた女性の健康支援事業	20代を中心とした若い世代の男女に対して、妊娠適齢期等に関する正しい知識を伝える。	【令和2年度】 ・普及啓発webサイト ・サイト周知のための広報実施(web広告・SNS広告等) ・普及啓発リーフレット作成(区市町村母子保健担当部署の他、成人式等の若者向けイベントで配布)
	妊娠・出産を希望する方及びそのパートナーが必要な情報を得やすくするため、妊娠・不妊・不育等に関する情報を一元化したポータルサイトを制作する。	【令和2年度】 ・令和2年1月末からポータルサイトを公開
妊婦健康診査受診促進事業	妊婦に対して、早期の医療機関受診と妊娠の届出及び定期的な妊婦健診の受診を促す。	【令和2年度】 ・インターネット広告による受診促進 ・妊娠相談ほっとライン案内カードの配布
TOKYO子育て情報サービス	安心して楽しく子育てができるよう、妊娠、子育て及び事故防止等に関する情報を365日24時間、インターネットにより提供している。	【令和2年度(12月末まで)】 8,788件 【令和元年度】 7,781件 内訳:電話 945件 WEB 6,836件 (電話音声によるサービスは令和2年3月に終了)

4 助成事業

	内容	実績
特定不妊治療費助成	特定不妊治療(体外受精、顕微授精等)に要する費用の一部を助成する。	【令和2年度(12月末まで)】 15,425件(うち男性不妊治療 77件) 【令和元年度】 17,530件(うち男性不妊治療 111件)
不妊検査等助成	不妊検査及び一般不妊治療に要する費用の一部を助成する。	【令和2年度(12月末まで)】 7,258件 【令和元年度】 6,930件
不育症検査助成	妊娠はするものの、2回以上の流産等を繰り返し、子供を持ってないとされるいわゆる不育症について、リスク因子を特定するための検査に要する費用の一部を助成する。	【令和2年度(12月末まで)】 835件 【令和元年度】 267件 ※令和2年1月6日より申請受付開始

令和2年度 母子保健研修実績

回	日時	研修名	講師	方法	実績 (配布部署数)	内訳 (配布部署数)
1	1月	見落としたくない乳幼児健診のポイント	あきやま子どもクリニック院長 秋山 千枝子 氏	書面開催	74	区市町村 62 都保健所 12
2	1月	多胎児支援	杏林大学医学部付属病院総合周産 期母子医療センターセンター長 谷垣 伸治 氏	書面開催	74	区市町村 62 都保健所 12
3	2月	妊娠期からの切れ目ない支援 ～妊産婦への メンタルヘルス支援～	国立成育医療センター こころの診療部 乳幼児メンタルヘルス診療科 診療部長 立花 良之 氏	書面開催	74	区市町村 62 都保健所 12
4	3月 (予定)	調整中	調整中	調整中	—	—
合 計					222	222

※ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により集合研修は中止とし、開催方法・回数を変更して実施。

令和2年度 児童虐待対応研修実績

回	日時	研修名	講師	方法	実績 (配布部署数)	内訳 (配布部署数)
1	12月	周産期におけるメンタルヘルスの 支援 ～虐待予防のための 早期発見と介入～	国立成育医療センター こころの診療部 乳幼児メンタルヘルス診療科 診療部長 立花 良之 氏	書面開催	289	医療機関 187 歯科医療機関 68 都立施設 7 都立病院 8 医師会 6 児童相談所 13
2	2月 (予定)	DV家庭の理解と支援	こころとからだ・光の花クリニック 院長 白川 美也子 氏	書面開催	—	—
合 計					289	289

※ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、集合研修は中止とし、開催方法・回数を変更して実施。